

漁況情報 号外

令和6年8月1日発行

岩手県水産技術センター

URL : <https://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

Tel : 0193-26-7915 / Fax : 0193-26-7920 / E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

7月31日に国立研究開発法人 水産研究・教育機構から「2024年度 第1回 太平洋スルメイカ 長期漁況予報」が発表されましたので、内容を紹介します。

令和6年5月～7月に実施したいか釣り調査及び漁況経過を主要な情報として、太平洋における令和6年8月～9月のスルメイカの来遊量を予測したものです。

《令和6年8月～9月の三陸海域におけるスルメイカの見通し》

来遊量は前年並、対象期間を通じて漁場となる。

***** 今後のスルメイカ漁況の見通し(令和6年8月～9月) 抜粋 *****

対象海域：常磐～三陸海域、津軽海峡～道南太平洋海域、道東太平洋海域

対象漁業：小型いか釣り、底びき網、定置網、まき網

対象魚群：冬季発生系群（2024年級群）

1 常磐～三陸海域（小型いか釣り、底びき網、定置網、まき網）

（1）来遊量：前年並

（2）漁期・漁場：対象期間を通じて漁場となる。

2 津軽海峡～道南太平洋海域（小型いか釣り、定置網）

（1）来遊量：前年を下回る

（2）漁期・漁場：対象期間を通じて漁場となる。

3 道東太平洋海域（小型いか釣り、底びき網）

（1）来遊量：前年並

（2）漁期・漁場：漁場形成は散発的で、明瞭な主漁期は無い。

※昨年と同様に調査で漁獲されたスルメイカが非常に少なく、魚体サイズに関する情報が極めて限定的であるため、今年度も魚体サイズの予報はありません。

御意見等は、漁業資源部（担当：村上）までお寄せください。

なお、本予報の詳細については、国立研究開発法人水産研究・教育機構Webページ

(<https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/>) を御参照願います。